

学校生活の様子

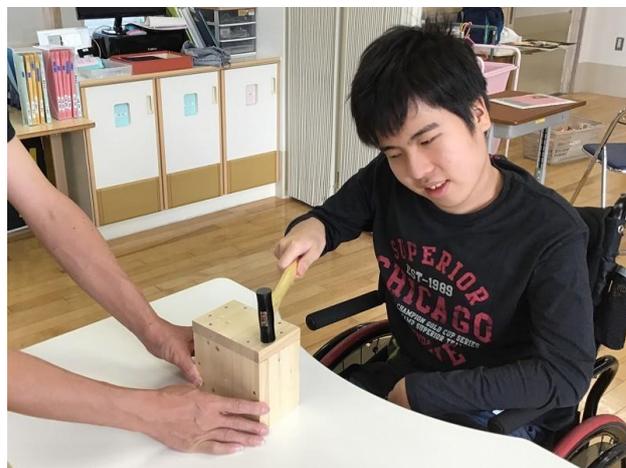
児童・生徒のニーズに応じて、様々なテーマを設定して学習します。
教材・教具を工夫して体験的な学習となるような授業が行われています。

小学部



体育

中学部



美術



生活単元学習



音楽

副籍制度

都立特別支援学校の小・中学部に在籍する児童・生徒が、居住する地域の区市町村立小・中学校（地域指定校）に副次的な籍を置き、直接的・間接的な交流を通じて、居住する地域とのつながりの維持や継続を図ります。

本校では地域指定校と協働しながら、お互いの学校の児童・生徒にとって有意義な活動になるよう進めています。



部活動

「運動部」として活動しています。毎年行われる、東京都障害者スポーツ大会と東京都肢体不自由特別支援学校ハンドサッカー大会への出場に向けて活動しています。

また、パラリンピック種目である「ボッチャ」の活動にも力を入れ、競技大会にも参加します。



高等部



卒業後の進路先を決定するため現場実習や進路学習を行います。

全ての教育活動を通して、ICT 機器等の活用と分かりやすく情報を伝えることに取り組んでいます。社会に出る前に自分に合ったコミュニケーション方法を整えていきます。



訪問学級



学校に通学できない児童・生徒のために訪問学級があります。自宅や病院に、訪問担当の教員が訪問し、授業を行います。

通学している児童・生徒のように、始まりの会、身体への取り組み、自立活動（みるきく）、国語、音楽、図画工作・美術、生活単元学習などの活動を行います。教科の学習をしている児童・生徒もいます。

入学式・卒業式、始業式・終業式、自立活動訪問、スクーリング、夏休みには夏季訪問があります。

自立活動

自立活動指導員（外部専門家）を導入しています。運動・動作の取り組みの指導を行う理学療法士（PT）や、見る機能の評価と指導を行う視能訓練士（ORT）、言語聴覚士（ST）等のアドバイスを受け日々取り組んでいます。

